

茨城県東海地区環境放射線監視委員会の開催結果について

東海・大洗地区にある原子力施設周辺の環境放射線の監視結果（平成23年第1・2四半期）を検討・評価するために、監視委員会が開催されました。

1 日時 平成24年2月21日（火） 10時から12時

2 場所 茨城県開発公社 大会議室

3 委員長，副委員長の選出

委員長：山口委員

副委員長：小谷委員，園部委員

4 議事

（1）平成23年度環境放射線監視結果について

① 第1四半期短期的変動調査結果（H23.4～H23.6）

- ・東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故で放出された放射性物質の影響により，空間ガンマ線量率が平常の変動幅を大きく上回った。
- ・同様に，大気塵埃及び降下塵から ^{137}Cs などの放射性核種が検出された。
- ・同様に，原子力施設の排気，排水からも，放射性核種が検出された。
- ・なお，これらについては，県内原子力施設からの影響ではない。

② 第2四半期短期的変動調査結果（H23.7～H23.9）

- ・東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故で放出された放射性物質の影響により，空間ガンマ線量率が平常の変動幅を大きく上回った。
- ・同様に大気塵埃及び降下塵から ^{137}Cs などの放射性核種が検出された。
- ・同様に原子力施設の排気，排水からも，放射性核種が検出された。
- ・なお，これらについては，県内原子力施設からの影響ではない。

③ 上半期長期的変動調査結果

- ・東京電力株式会社福島第一原子力発電所事故で放出された放射性物質の影響により，積算線量の測定結果が平常の変動幅を上回った。
- ・同様に，河底土，海岸砂，河川水，湖沼水，海底土などから ^{137}Cs などの放射性核種が検出された。

（2）平成24年度以降の茨城県環境放射線監視計画について

- ・監視計画の位置付けは，現状のままとし，東海・大洗地区の原子力施設に係る監視を行うものとする。
- ・なお，福島第一原子力発電所事故による本県への影響調査の結果については，特別調査結果として別途監視委員会に報告する。

4 報告事項

（1）報告事項

① 福島第一原子力発電所事故に係る特別調査結果の概要（報告者：県）

- ・福島第一原子力発電所事故を踏まえて，県が実施してきた県内全域における放射線量率や農畜水産物の放射能濃度等の測定結果について，12月末時点における調査状況を報告。